

2023.8.9 | @ONLINE ZOOM | 17:30-18:30



第4回カグラ座談会開催！

台風接近中にも関わらず、21名もの先生方にご参加頂きました。今回は「高齢者にカグラを使うのは難しいのか」というテーマで先生方のご意見を伺いました。

🕶️ 高齢者使用時の工夫 🕶️

山香病院：うちの患者さんの平均年齢は85歳くらいなので、逆に高齢者にしか使ったことがないです。認知機能が低下している方も多いですが、まずちょっと使ってみています。2.3回するうちに少しずつ指示が入ってくるなというのもあり、とにかく一度使うようにしています。あとは些細なことでも褒めるように意識をしています。

mediVR：褒めるってすごく大事ですよ。高齢になったり体が動きにくくなると、褒められる機会って少なくなるので毎回ここが良かったと褒められると、モチベーションにもつながりますよね。ゴーグルを外した時にすごく達成感のある顔をされる方いらっしゃいますよね。mediVRでは「ほくほく顔」って呼んでますけど。

山香病院：うちもカグラ大ファンの患者さんがいますが、ゴーグルを取ったら汗びしょりになるくらいカグラをしないと満足されないです。終わった後はすごく達成感のある感じで歩行や立位が楽になるとも仰ってます。わざわざ車で1時間かけて来られるんです。

mediVR：すごいですね！最近、外来でカグラをしている所は、遠方から1~2時間かけて通ってくるというケースも良く聞きますね。

聖稜リハ：僕らからするとすごく大きな変化が出ている患者さんも、本人からすると変化が実感できない方もおられて。先ほど先生が言っていたように、しっかり負荷をかけないと満足しない患者さんは、物足りなくて何やってるかわかんないと感じることもあるのかもしれないので、負荷量とかフィードバックをちゃんと見直すとかっていうのも一つ大事かもしれないですね。

ふじあく：うちも老健なので高齢の方がほとんどで、中には90代の方にも使ってます。印象的には高齢者の方が抵抗感なく使っているのかな、と感じています。あんまり難しいことを説明しちゃうと良く分からないので、とにかく一度ゴーグルをかぶってもらって、何か面白そうって感じてもらうところから導入しています。あと気を付けているところとしては、難聴の方が多くて、ゴーグルを被ってしまうと外からの情報が分からないので、タッピングとかの刺激や耳元でしっかり声をかけてあげるなどの工夫はしていますね。

鳥取医療：高齢の方には「すごい機械が入ったんですよ、これ〇〇さんに合ってると思うんですよ」って感じで言うと、みなさん大体「そりゃちょっと見てみんといけんな」って言ってやってくれますね。最初は水戸黄門ゲームとかのいろいろな画面を見せてあげて、立派な建物ですね〜とか言いながら、上手くできるようになったらこのお部屋にも来ましょうね、って言って水平ゲームから始めてたりしています。

コミュ甲賀：私は認知が落ちていて、痛みで座位保持ができない方に対して、VRの面白い世界を利用して本人の興味を引き出しながら動きを出していったんですけど、その日に痛みが消えたりとか、1週間くらいで痛みなく長く座れるようになったりしましたね。

長野市民：脳卒中の急性期の方とかだとかえって混乱させたりして上手くいかない方もいたんですけど、みなさんの工夫されているところが聞けたので、あまり説明しすぎずに、ちょっとゲーム感覚みたいな感じで導入できればと思いました。ありがとうございます。



🕶️ おまけの質問コーナー 🕶️

“忍者マスクの消費が激しい問題”

下関リハ：忍者マスクってみなさんどうしてますか？当院は消費量が多いので…

mediVR：手作りで洗えるものを作って再利用されていたり、患者さんごとにマスクケースを作って、同じ患者さんでひとつのマスクを使ってもらっているところがありますね。



写真：手作りの忍者マスク

🕶️ 患者さんのカグラの感想 🕶️

山香病院：結構皆さん楽しいって言う方が多いですね。立位とか起立が難しい患者さんとは即時効果があるというか、立ちやすくなったとか、そういうことを言うてくれる患者さんが多いという印象があります。

参加施設（順不同）

介護老人保健施設ふじあく光荘
聖稜リハビリテーション病院
コミュニティホスピタル甲賀病院
鳥取医療センター
下関リハビリテーション病院
杵築市立山香病院
長野市民病院

お問い合わせ

✉️ nakaue.kyoko@medivr.jp

☎️ 070-3184-7095